

つくば不安定核セミナー

第37回2016.10.7

講師：下浦 享

所属：東京大学 原子核科学研究センター

日時：10月7日(金)、16:00~

場所：筑波大学自然系学系B棟114

講演題目

RIビームによる核応答と核反応

概要

多様な不安定核をRIビームとして生成することが可能となり、核図表の広い領域にわたる原子核構造の研究が飛躍的に進んできている。一方、不安定核がもつ安定核とは異なる性質(内部エネルギー、アイソスピン、スピン、パリティ、一粒子配位など)を利用した核反応により、これまで不可能であった運動学的条件や位相空間における原子核応答や原子核反応の研究が可能となっている。不安定核が持つ大きな内部エネルギーを利用した発熱型荷電交換反応による核応答研究のいくつかと、この手法を用いたテトラ中性子研究を紹介する。

また、RIBFで生成される大強度の高速RIビームを効率よく減速するプロジェクト(OEDOプロジェクト)を紹介し、それを用いた、不安定核による移行反応、融合反応の研究展開について議論する。

* The presentation file is written in English, but the talk will be given in Japanese.

* セミナーに先立って、核応答と核反応に関する講義を行います。

10/7, 10:30-12:00, 13:30-15:00。

場所はB118(セミナー会場の向かい)です。対象は、学部・修士以上。

* 会場は次のURLでご確認ください。 http://www.tsukuba.ac.jp/access/map_central.html

* 車でご来場の場合は、入構手続き、駐車場など次のURLを参照してください。 <http://www.t-anzen.org/>

主催・連絡： 高エネ機構、和光原子核科学センター・宮武 (hiroari.miyatake@kek.jp)
筑波大学、物理学系・小沢 (ozawa@tac.tsukuba.ac.jp)

